

## 指定難病医療費助成制度における医療受給者証のサイズの検討について（中間報告）

## 目的

難病法施行5年後の見直しの時期を迎えたこと、①受給者証のサイズを小さくし、②自己負担上限額管理票を付随させるよう要望があったことを踏まえ、それぞれ今後の方向性を検討する。

## 対象

- A) 指定難病患者：94,848名（R1.7末）のうち、令和2年10月～12月頃に医療受給者証（更新）を送付する者又は更新のお知らせを送付する者から15,000件（対象者の15%程度）を抽出  
 B) 指定医療機関：13,698機関（H31.3末）のうち、令和2年10月頃に指定医療機関の更新指定通知を送付する機関から約1300件（対象の10%程度）を抽出

## 調査方法

調査対象への発送物に説明文と調査票を同封した。患者からはハガキ投函、医療機関からはFAXにより回答を受け付けた。

## 調査内容

- A) 指定難病患者：属性（年齢、性別、疾病名）/ 受給者証・管理票のサイズへの要望 / 管理票を付随することへの要望  
 B) 指定医療機関：属性（病院、診療所、薬局、訪問看護ステーション）/ 受給者証・管理票のサイズへの要望/管理票を付随することへの要望

## 調査結果

- A) 指定難病患者：性別間、疾患群間でそれぞれ大きな差異はなく、受給者証・管理票サイズは、それぞれ「今と同じ大きさ」が最も高い割合を占めた。なお、20～59歳は、「カードサイズ」及び「マル都医療券の大きさ」の合計が「今と同じ大きさ」より高い割合を占めた。  
 B) 指定医療機関：属性間でそれぞれ大きな差異はなく、受給者証・管理票サイズは、それぞれ「今と同じ大きさ」が最も高い割合を占めた。

## 調査結果（参考）

	A) 指定難病患者										B) 指定医療機関
	全体	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	全体
回答数：	(3,775)	(20)	(143)	(338)	(612)	(674)	(723)	(801)	(380)	(46)	(227)
<b>問1 受給者証のサイズはどのくらいがいいと思いますか。</b>											
今と同じ大きさ	51%	60%	38%	33%	35%	43%	55%	68%	68%	70%	67%
現行より小さいサイズ	43%	30%	57%	59%	59%	51%	40%	27%	26%	24%	26%
マル都医療券の大きさ(13.7cm×8.9cm)	21%	25%	22%	18%	24%	24%	22%	19%	18%	13%	21%
カードサイズ	22%	5%	34%	41%	35%	27%	18%	8%	8%	11%	5%
B5判以上(大きくする)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	2%	0%
分からない	2%	0%	1%	2%	1%	1%	2%	1%	2%	0%	4%
<b>問2 管理票のサイズ(A5判)はどのくらいがいいと思いますか。</b>											
今と同じ大きさ	57%	65%	48%	44%	41%	51%	62%	71%	72%	74%	71%
現行より小さいサイズ	36%	30%	45%	45%	50%	42%	31%	24%	21%	24%	20%
マル都医療券の大きさ(13.7cm×8.9cm)	24%	30%	27%	24%	32%	29%	23%	19%	17%	13%	18%
カードサイズ	11%	0%	19%	21%	18%	13%	8%	4%	5%	11%	2%
B5判以上(大きくする)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	1%	2%	0%
分からない	3%	0%	3%	5%	3%	2%	3%	2%	3%	0%	6%
<b>問3 管理票は、受給者証の内容が変わってもそのまま使用できるよう別冊になっていますが、どう思いますか。</b>											
現状でよい	56%	50%	51%	55%	50%	54%	58%	61%	59%	57%	55%
受給者証と一体の方がよい	38%	50%	43%	42%	43%	40%	36%	34%	34%	35%	40%
分からない	4%	0%	5%	3%	6%	4%	4%	4%	5%	9%	4%

## ✓ 今後の方向性

現時点においては、サイズ変更する状況にないが、受給者証の記載事項等に関する国の検討結果等により改めて検討する。